

## 今年も元気に開催！星空歩こう会



▲出発前にみんなで記念撮影

野方公民分館が主催する『平成27年度 星空歩こう会』が11月7日（土）に開催されました。

歩こう会は野方地域の青少年育成活動の一環として、星空の下、親子・地域住民が語り合いながら歩き親睦を深め、明るい家庭・元気な地域をめざすことを目的に企画されています。

約70人の参加者らは交通安全協会の指導を受けた後、野方分館グラウンドを元気に出発しました。道中では世間話に花を咲かせ、約6kmのコースを完走しました。

## 『おおさきマルシェ』オープン！

『物産館 おおさきマルシェ』が国道220号線沿いにオープンし、記念セレモニーが11月7日（土）に開催されました。

これは、鹿児島相互信用金庫大崎支店の移転に伴い空き店舗となっていた場所が、地域の農・水産物などを販売する物産館として生まれ変わったものです。

鹿児島相互信用金庫の稲葉 直寿 理事長は「生産者のつくる喜びと買う人の喜びが融合し、まちの活性化につながってほしい。」と話しました。

当日は、餅つき・射的・輪投げ体験や風船・わたあめの無料配布なども行われ、多くの来場客でにぎわいました。



▲物産館には多くの方が訪れました

## 地域一丸で土砂災害訓練！



▲火災消火訓練の様子

11月8日（日）、町消防団持留分団が、土砂災害を想定した訓練を持留小学校付近で実施しました。

この訓練では、大雨による土砂災害が発生した際の被害軽減や、地域住民の避難体制を確立することを目的として、地域住民や各関係機関が連携して、住民の避難誘導や倒壊家屋の火災消火訓練などが行われました。

また、その後の講演では、鹿児島県防災アドバイザーの中村幹夫さんを講師に迎えて、土砂災害などの災害に備えた地域における自主防災活動や、『自助・共助』の必要性などについて説明がありました。